

【EC41163】国際農業研修 VI

台湾の亜熱帯・熱帯農業におけるクライメート・スマート・アグリカルチャーの研修

概要	<p>クライメート・スマート・アグリカルチャー (CSA) アプローチは<u>農業生産性の持続的改善・気候変動に対する強靱性(resilience)と適応力(adaptation)の強化・温室効果ガス排出量の削減</u>、の三本柱によって定義されていますが、本研修では台湾で特に今後の気候変動に直面する農作物（熱帯果樹）・畜産物の栽培生産現場を見学しながら、様々な考案されている対策について学ぶことを目的としています。本学と交流協定校の国立中興大学は台中市にメインキャンパスを置き、もともと農林専門学校を前身であったため、現在、台湾で指折り数えられる農学部を持つ総合大学であります。この研修では、2週間で台湾の中部から南部の農業生産者や農業施設を見学し、中興大学の教員や研究員に英語でわかりやすく CSA などについて講義します。台南では台湾の最高学術研究機関の中央研究院を見学します。後半に研修の学習成果を英語で発表し、議論の場を設けます。また、中興大学の学生の交流を通し、台湾の文化・習慣・歴史を学習することができます。</p>
募集対象	学群生 1～3 年次
募集人数	10 名（最少催行人数は 5 名とする）
研修日程	2024 年 2 月 25 日(日) ～ 3 月 9 日 (土) （予定表（別紙 1））
応募方法	<p>参加を希望する学生は情報①～⑦を記入し、2023 年 12 月 22 日（金）まで阿部にメールを送信してください。</p> <p>————メールの内容はここから————</p> <p>宛先：abe.junichi.p.gn@u.tsukuba.ac.jp</p> <p>件名：国際農業研修 VI の参加希望</p> <ol style="list-style-type: none">① 氏名（漢字／パスポートの name）② 学籍番号③ 年次④ 学類名⑤ 語学能力（試験名・スコア）⑥ パスポートの旅券番号・有効期限満了日⑦ 志望動機（具体的に文章で書いてください） <p>————ここまで————</p> <p>選考結果通知は 2023 年 12 月末日までメールにて返信する予定です。</p> <p>通知返信後、保証人の承諾書（別紙 2）を記入し、パスポートの写し（顔写真があるページのみ）を阿部まで提出してもらいます。</p>
旅費支援	<p>本研修に参加する学生には、筑波大学海外留学支援事業(はばたけ!筑大生)の支援対象となる予定です（申請中）。支援金額は上限 5 万円(返済は不要)です。受給に関する詳細は、参加者に別途通知します。</p>
参加費用	<p>宿泊代 62,000 円*+航空券代 78,000**+食事代 約 28,000 円 3*</p> <p>+交通費 約 8000 円 4* = <u>約 176,000 円</u></p>

* : 1 台湾ドル = 4.7 円で換算。 ** : China Airlines CI101 便と CI104 便の見積額 (航空会社と便の変更の可能性有り)。 ³* : 食事は周辺のお店で自由にとってもらえます。 ⁴* : 台湾の空港から中興大学までの往復は無料ですが、それ以外の台湾での交通費 (予定額) です。台北市と台中市の往復 1 回分の高鉄乗車料金も含まれています。

注意事項

- 「保証人の承諾書」の受理後に国際農業研修の履修登録を教員が実施します。
- 準備説明会を対面式で**2月1日(木)**に開催します。後日、教室または会議室の場所と開催時間を連絡します。
- 参加希望者が募集人数を超過した場合、生物資源学類生を優先します。
- 研修の全日程に参加することが応募条件となります。
- 研修の参加にかかる費用は自己負担となります。
- 「はばたけ！筑大生」支援金 (上限 5 万円) の受け取りには、支援室での手続きが必要です。詳細は、参加者に別途通知します。
- 「はばたけ！筑大生」支援金の受け取りは研修後になります。それまでは、参加費用をご自身で負担していただくことになります。
- 学生本人の都合によるキャンセルで発生した費用は学生本人の自己負担となります。不参加となった場合は「はばたけ！筑大生」支援金は支給されません。
- 国際情勢の変化等により本研修が急遽中止となった場合、準備にかかった費用は学生本人の自己負担となります。
- 航空券および宿泊先については、研修遂行にかかる安全管理の都合上、まとめて手配 (支払いは各自) します。必ず、大学の指示に従って期日までに支払いを済ましてください。
- 研修参加に必要な連絡体制が確保できないと判断される学生については、参加を取り消すことがあります。
- パスポート未取得の学生については、渡航までに確実に取得できるよう各自で責任を持って手続きを確認し、早めに写しを提出するようにしてください。
- 研修の終了後、**3月22日(金)**まで参加者全員はレポート (別紙 3) を提出してください。

別紙 1

国際農業研修 VI(2024 年度)の暫定的な予定表：
台湾亜熱帯から熱帯におけるクライメート・スマート・アグリカルチャー（国立中興大学(NCHU)）

日数	日付	曜日	予定内容	宿泊
1	2/25	日	成田空港出発正午頃 桃園国際空港到着夕方	台中市
2	2/26	月	College of Agriculture and Natural Resources (農学部) Department of Horticulture(園芸学科) Stress Resistant Crop Research Tropical fruit crops at NCHU research station	台中市
3	2/27	火	Animal Science and Production(畜産学科) Smart agriculture for animal production Post-harvest physiology for horticulture crops	台中市
4	2/28	水 (祝日)	Explore Taichung City and Urban Agriculture with the IASM student club (NCHU 学生交流と市内観光)	台中市
5	2/29	木	Blueberry and mushroom in Taiwan(ブルーベリーときのご栽培) Orchid varieties and production(ランの品集と栽培生産)	台中市
6	3/1	金	Grape production and process(ブドウ栽培) Lukang old town walkabout(港町鹿港の観光)	台中市
7	3/2	土	Chill day~~ IASM student club activity	台中市
8	3/3	日	Tainan International Orchid Show Tainan: pioneer of Taiwan agriculture	台南市
9	3/4	月	Kaohsiung: Guava and jujube production (グアバーと台湾なつめ栽培) Tainan: Academia Sinica (中央研究院)	高雄市?
10	3/5	火	Pingtung: Wax apple production(レンブ栽培) Tropical fruit marketing Tropical plant conservation(熱帯植物の貯蔵技術)	屏東市?
11	3/6	水	Soil health for low-carbon agriculture Hydroponic vegetable production Strawberry production	台中市
12	3/7	木	Campus day: prepare for the final report(報告会の準備)	台中市
13	3/8	金	Final report and discussion(研修の報告会) IASM student club activity, Taipei city tour (台北市観光)	台中市?
14	3/9	土	台湾桃園国際空港出発正午頃 成田空港到着	

筑波大学教員一人が引率をする予定です。

保証人の承諾書

年 月 日

筑波大学生物資源学類長 殿

私は保証人として、下記学生が科目「国際農業研修 VI (台湾の亜熱帯・熱帯農業におけるクライメート・スマート・アグリカルチャーの研修)」に参加することを承諾します。

<参加学生>

学 籍 番 号 _____

生 年 月 日 _____ 年 月 日

氏 名 _____

<保証人>

署 名 _____ 印

続 柄 _____

住 所 _____

緊急連絡先 _____

- 保証人には、必ず承諾書の内容を十分理解してもらった上で署名をもらってください。

筑波大学生物資源学類
「国際農業研修 VI」 レポート

※スペースが足りない場合には適宜増やしてください。

学籍番号		年次	
所属			
氏名	(氏名) 漢字	(氏名) フリガナ	
本研修における活動 報告 (自分自身が行 ったことを中心に)			
本研修に参加した感 想			

今回の経験を今後どのように活かしたいか	(本研修に参加した経験を自身の学生生活・キャリアにどう活かしたいかを具体的に記載してください。)
本研修について改善を望むこと	(次回以降の実施に関して改善した方が良く思うことがありましたら具体的に記載してください。)

提出期限：3月22日（金）

提出先：abe.junichi.p.gn@u.tsukuba.ac.jp

（送信するファイル名に必ずお名前を追加し、上記のアドレスに添付送信してください）